

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
1stQ 準備、2ndQ 導入	1年	1単位	選択
担当教員			
小松義隆・牟田美信・富場康・章潔・（小嶋栄子）			

講義概要	<p>グローバルに活躍する人材を目指すための第一歩。異文化交流を通して、他文化や価値観の違いを知り、また自国文化に関しての理解を深める。グループワークを通じたプロジェクト型の授業となるため、その中でコミュニケーション力を磨き、協調性を培い、責任感を育てる。プレゼン作成等もあるので、調査・まとめ力も鍛えたい。グループ全員がそれぞれの立場からそれぞれの特徴を活かしコミットすることに意義がある。共に学ぶ日本人・留学生が協働して、学科行事に関連したプロジェクトにグループワークで取り組み、プレゼンテーション等の作成・発表を実施。5つの到達目標達成を目指す。</p> <p>1) Awesome Saseboオリエンテーション・親睦会（4月12日） 2) 平戸研修（6月9、10日） 3) 異文化交流パーティー（7月30日）</p>
授業計画	<p>1 Introduction（4月6日） 授業概要説明、担当者紹介 グループ分け 他己紹介準備（4/12：Awesome Saseboオリエンテーション・親睦会）</p> <p>予習&復習：なし</p> <p>2 グループ別自己紹介ビデオ作成①（4月13日） グループ分け（留学生+JLCP頭数グループ作成）</p> <p>前回の他己紹介を参考にしながらそれぞれの自己紹介ビデオ作成</p> <p>話し合い、意見交換、記録 場所やシチュエーションを考え、自由に移動しスマホで撮影。 撮影した自己紹介ビデオの編集</p> <p>予習&復習：それぞれのグループで作業を進行させること グループ別自己紹介ビデオ作成②（4月20日）</p> <p>話し合い、意見交換、記録 場所やシチュエーションを考え、自由に移動しスマホで撮影。 撮影した自己紹介ビデオの編集</p> <p>4 予習&復習：それぞれのグループで作業を進行させること グループ別自己紹介ビデオ作成③（4月27日） 自己紹介ビデオプレゼン大会</p> <p>自己紹介ビデオプレゼンデータ提出</p> <p>予習&復習：なし</p> <p>5 平戸研修ツアープランニング①（5月11日） 平戸研修（6月9、10日）についての情報収集</p> <p>グループ作り、役割決め 平戸研修でのツアープラン（平戸城、教会等）、名所めぐりコースを作成 鎮信流茶室（閑雲亭）、茶道鎮信流の歴史について調査 平戸の歴史についての調査</p> <p>予習&復習：それぞれのグループで作業を進行させること</p> <p>6 平戸研修ツアープランニング②（5月18日） 平戸研修（6月9、10日）についての情報収集</p> <p>グループごとに調査・プレゼン資料作成 平戸研修でのツアープラン（平戸城、教会等）、名所めぐりコースを作成 鎮信流茶室（閑雲亭）、茶道鎮信流の歴史について調査 平戸の歴史についての調査</p> <p>予習&復習：それぞれのグループで作業を進行させること</p> <p>7 平戸研修ツアープランニング③（5月25日） 平戸研修（6月9、10日）についての情報収集</p> <p>グループごとに調査・プレゼン資料作成 平戸研修でのツアープラン（平戸城、教会等）、名所めぐりコースを作成 鎮信流茶室（閑雲亭）、茶道鎮信流の歴史について調査 平戸の歴史についての調査</p> <p>予習&復習：それぞれのグループで作業を進行させること</p> <p>8 平戸研修ツアープランニング④（6月1日） 平戸研修（6月9、10日）についての情報収集</p>

	<p>グループごとに旅行計画等プレゼン発表</p> <p>旅行計画等プレゼン資料提出</p> <p>予習&復習：なし</p> <p>9 平戸研修プレゼン作成①（6月15日） 各グループ単位で平戸研修で訪問した先の調査内容をまとめる。 パワーポイントでプレゼン作成。 発表者・内容分担 <項目の例> 食べ物、茶道体験でのお菓子の食レポ 訪問先（閑雲亭、平戸オランダ商館） 平戸の歴史・観光名所 お店紹介</p> <p>10 平戸研修プレゼン作成②&練習（6月22日） 各グループ単位で平戸研修で訪問した先の調査内容をまとめる。 パワーポイントでプレゼン作成と次週の発表会のための練習 発表者・内容分担 <項目の例> 食べ物、茶道体験でのお菓子の食レポ 訪問先（閑雲亭、平戸オランダ商館） 平戸の歴史・観光名所 お店紹介</p> <p>11 平戸研修プレゼン発表会（6月29日） 各グループ単位で平戸研修訪問先のプレゼン発表会</p> <p>12 異文化交流パーティ①（7月6日） 異文化交流パーティ（7月30日）に向けての話し合い、制作 MC学生の選出 グループ替え、役割分担 国別の出し物決め（新）</p> <p>13 国別の出し物 プレゼン 異文化交流パーティ②（7月13日） 異文化交流パーティ（7月30日）に向けての練習、制作 MC学生の練習</p> <p>14 国別の出し物 プレゼン 異文化交流パーティ③（7月27日） 異文化交流パーティ（7月30日）に向けての最終調整</p> <p>15 リハーサル MC学生の最終調整 授業についての振り返り（8月3日） 「異文化理解演習」での取り組みについて振り返り</p> <p>グループディスカッション 振り返っての感想、次年度へのアドバイス執筆 ルーブリック評価による自己評価 授業評価実施</p>
授業形態	演習
到達目標	<p>① 日本人と留学生との合同授業で多様な文化や価値観の違いを知り、理解し、自分なりに受容できるようになる。</p> <p>② 異文化間交流の中で自国の文化の特性を再認識し、見直し、交流の際の助力とすることができる。</p> <p>③ グループワークを通してコミュニケーション能力・リーダーシップ・責任感・協調性を醸成する。</p> <p>④ プレゼン作成、発表を通し調査・まとめ・発表能力をつける。</p> <p>⑤ グループのメンバー一人一人が意識を持って行事に参加、プロジェクトに取り組み、必ず自らの役割を果たす。</p>
評価方法	グループワークでの成果物（パワポ、ポスターなど）、発表内容、授業や諸行事への積極的な関わりで評価します。ルーブリック評価も取り入れます。
評価基準	課題40%、授業、グループワークへの積極的な参加30%、プレゼンテーション30%
教科書・参考書	特になし
履修条件	
履修上の注意	
オフィスアワー	月曜日1限（9：10～10：40）は研究室にいます。
備考・メッセージ	